【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2013-114310(P2013-114310A)
【公開日】平成25年6月10日(2013.6.10)
【年通号数】公開・登録公報2013-029
【出願番号】特願2011-257465(P2011-257465)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/30　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　　３８０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　17/30　　３４０Ｚ
Ｇ０６Ｆ　13/00　　５４０Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成25年6月26日(2013.6.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
検索結果を表示する際に、別の検索による閲覧済みの文書がある場合、別の検索結果によって閲覧されたことを識別表示することが可能な検索システムを提供することを目的とする。
また、検索結果を表示する際に、別の検索による閲覧済みの文書がある場合、閲覧済みの文書を検索結果から除いて表示することが可能な検索システムを提供することを目的とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、前記表示制御手段に表示される前記第２の検索結果に含まれる当該文書が、前記第１の検索結果から閲覧されたことを識別可能に表示する検索結果表示制御手段と、を有することを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
検索結果の表示を行う検索システムであって、

検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、前記表示制御手段に表示される前記第２の検索結果に含まれる当該文書が、前記第１の検索結果から閲覧されたことを識別可能に表示する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索システム。
【請求項２】
検索結果の表示を行う検索システムであって、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、当該閲覧済みの文書が検索結果として表示されないよう制御する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索システム。
【請求項３】
前記第１の検索結果および前記第２の検索結果は、関連する検索として検索された前記検索要求に対応する検索結果であることを特徴とする請求項１また２記載の検索システム。
【請求項４】
前記関連する検索とは、前記第１の検索結果および前記第２の検索結果が前記表示制御手段により、タブとして同一画面に表示されているものであることを特徴とする請求項３に記載の検索システム。
【請求項５】
前記第１の検索結果に紐付いた第１の画像オブジェクトおよび第２の検索結果に紐付いた第２の画像オブジェクトを表示する画像オブジェクト表示制御手段と、
前記第１の画像オブジェクトおよび前記第２の画像オブジェクトを画面上で重なるように制御可能な画像オブジェクト制御手段と、
前記画像オブジェクト制御手段による前記第１および第２の画像オブジェクトの重なりを検知する検知手段と、
前記検知手段により検知したオブジェクトの重なりの論理関係に応じて、前記第１および第２の検索結果間の演算式を作成する演算式作成手段と、
を有することを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の検索システム。
【請求項６】
検索結果の表示を行う検索装置であって、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、前記表示制御手段に表示される前記第２の検索結果に含まれる当該文書が、前記第１の検索結果から閲覧されたことを識別可能に表示する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索装置。
【請求項７】
検索結果の表示を行う検索装置であって、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、

前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、当該閲覧済みの文書が検索結果として表示されないよう制御する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索装置。
【請求項８】
検索結果の表示を行う検索システムの制御方法であって、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御ステップと、
前記表示制御ステップによって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶ステップと、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶ステップによって記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、前記表示制御ステップによって表示される前記第２の検索結果に含まれる当該文書が、前記第１の検索結果から閲覧されたことを識別可能に表示する検索結果表示制御ステップと、
を有することを特徴とする検索システムの制御方法。
【請求項９】
検索結果の表示を行う検索システムの制御方法であって、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御ステップと、
前記表示制御ステップによって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶ステップと、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶ステップによって記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、当該閲覧済みの文書が検索結果として表示されないよう制御する検索結果表示制御ステップと、
を有することを特徴とする検索システムの制御方法。
【請求項１０】
検索結果の表示を行う検索システムで実行可能なプログラムであって、
コンピュータを、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、前記表示制御手段に表示される前記第２の検索結果に含まれる当該文書が、前記第１の検索結果から閲覧されたことを識別可能に表示する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索システムとして機能させることを特徴とするプログラム。
【請求項１１】
検索結果の表示を行う検索システムで実行可能なプログラムであって、
コンピュータを、
検索要求に対応する検索結果を表示制御する表示制御手段と、
前記表示制御手段によって表示された第１の検索結果と、該第１の検索結果の後に検索された第２の検索結果の閲覧状況を記憶する閲覧状況記憶手段と、
前記第２の検索結果に、前記閲覧状況記憶手段に記憶された前記第１の検索結果の閲覧済み文書が含まれる場合、当該閲覧済みの文書が検索結果として表示されないよう制御する検索結果表示制御手段と、
を有することを特徴とする検索システムとして機能させるためのプログラム。